

ディボーション質問表

16日(日)先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

17日(月)列王記第一 10章

1. シェバの女王がソロモンに会いに来て、いろいろなことに驚嘆しています。どんな事に彼女は驚きましたか。また彼女は何をもって「しあわせ」だと言っていますか。またそのことから私たちにとっての「しあわせ」はどんな事だと思いますか。
2. ソロモンの知恵に続いて、彼の富が描かれています。なぜ彼はこのように富んだのでしょうか。神の約束を思い出しましょう。あなたは何を求めていますか。知恵でしょうか。それとも他のものなのでしょうか。

18日(火)列王記第一 11章1~25節

1. ソロモンは繁栄しましたが、ダビデのように神に従う事をしませんでした。ソロモンの落ち込んだ罪は何でしたか。またそうなった原因は何だったと思いますか。あなたにとって主から心移してしまうような問題は何かあるでしょうか。
2. 神の裁きがソロモンに宣告され、王国に敵対する者達が現れてきます。ソロモンは融和策として外国の妻達をめとったはずなのに裏目に出ました。あなたは善かれと思ってしたことが失敗した経験はありますか。また今あなたには敵(または問題)がいますか？なぜ神はそれを許可していると思いますか。

19日(水)列王記第一 11章26~43節

1. ヤロブアムは預言者アヒヤによって、イスラエル10部族の長になる事を宣告されます。この時のヤロブアムはどんな気持ちになったと思いますか。また彼に課せられた条件は何だったでしょうか。
2. この箇所にダビデの名が何度もあげられています。なぜでしょうか。信仰が自分の子孫に与える影響について考えてみましょう。あなたの信仰は周りの人にどんな影響を与えていると思いますか。神の介入を求めましょう。

20日(木)列王記第一 12章

1. ソロモンの子レハブアムの治世が始まりました。彼は重い税金と圧力的な政治を宣言する事で10部族を敵にまわしてしまいます。ここでの彼の失敗の原因は何だったでしょうか。同じような失敗を私たちもしていないでしょうか。
2. ヤロブアムはレハブアムから10部族を取り上げ、シェケムに住むようになりますが、不安がありました。そこで偶像を造ってしまいます。あなたは不安や心配などが原因で神から心が離れてしまうような事がありますか。今あなたが信じざるべき神の言葉が何かありますか。

21日(金)列王記第一 13章

1. ここに無名の神の人がでてきます。彼はヤロブアムに警告を与え、去っていきます。この神の人のヤロブアムに対する態度から学ぶべき点が何かありますか。考えてみてください。
2. 神の人はヤロブアムのもとから帰る途中、試みに会います。しかも同じ預言者によって彼は試される事になりました。神の言葉を語る者にとって何に気をつけるべきか、とあなたは思いますか。

22日(土)列王記第一 14章

1. ソロモン死後の2分割された王国、ヤロブアムの10部族とレハブアムの国は互いに敵対します。そんな時にヤロブアムの子アヒヤが病気になってしまいました。ヤロブアムは自分の妻を預言者アヒヤのもとに送り、助言を求めますが、裁きの宣告は変わりませんでした。彼の国の道徳的荒廃はどんなものだったでしょうか。私たちの生活はどうでしょうか。
2. レハブアムも偶像崇拜の罪を犯しました。ソロモンの時代の罪の実が表われてきたのです。あなたは偶像を文化として認め過ぎ、妥協している部分はありませんか。もう一度吟味してみましょう。そして神への愛に立ち帰る事ができるように願いましょう。